

ここが聞きたい

Q & A

— 第 6 回 臨時会 —

ふたば保育所新築工事

1億920万円で3月末完成予定

平成20年、第6回臨時会は、10月9日に開かれ、1報告、3議案を原案どおり可決した。

■専決処分の報告

平成20年9月4日に国道33号で町有車が追突された交通事故の和解

内容

(一)相手方は町指定の修理業者に22万5000円を支払う。

(二)町は、本件に関し一切異議を申し立てない。

問 片岡政徳議員

むち打ちなどは、すぐに表れないと思うが、本人の了解を得たのか。



西田保健福祉課長

答 保健福祉課長

和解は物損事故のみで、乗っていた3人に現在症状はないが心配もあり示談はしていない。

問 岡田良成議員
3人とは。

答 保健福祉課長

町の保健師2人と、健康運動指導士(講師)。

■平成19年度(繰越)林道泉大植線災害復旧工事請負契約の一部変更

工事内容の増加により579万2000円を増額し911万6200円となり、議決を求めるもの

契約の相手方 西森建設(株)
(可決 全員)

■平成20年度町道高瀬線道路災害復旧工事請負契約

契約の方法 指名競争入札

契約金額 1億2075万円

契約の相手方 (株)上岡工務店

議決に付すべき、500万円以上の請負契約であり、特定建設業の許

可を持つ、仁淀、吾川地区10業者で、10月3日に入札を行った。
(可決 全員)

■平成20年度ふたば保育所新築移転工事

契約の方法 指名競争入札

契約金額 1億920万円

契約の相手方 入交建設(株)

議決に付すべき、500万円以上の請負契約であり、10月3日に8業者で入札を行った。

問 橋本眞一議員

予算の審議はあったがどんな施設か説明がない。

答 副町長

事前の説明不足は反省し、今後配慮していく。

(可決 全員)

ここが聞きたい

Q
&
A

— 第7回（12月）定例会 —

池川自然学園の
運営継続を強く望む



池川自然学園は、平成5年開校。延332人が訪れた。財政難の折、存続を危ぶむ声も聞かれるが、存在の意義を高く評価し運営継続を望む声は強い。（竹ノ谷）

■専決処分の報告

工事名 平成20年度農道

馬場線新設工事

変更前の契約金額

7461万円

変更後の契約金額

7457万5200円

契約の相手方 (有)大谷組

変更年月日

平成20年11月17日

変更理由 地山の状況が

悪く脆弱地盤のため、
山留ブロック積の必要
が生じた。

■政治倫理の確立のため
の町長の資産等の公
開に関する条例の一部
改正

郵便貯金法の廃止及び

証券取引法の改正に伴

い、「郵便貯金」と「金

銭信託」の削除と「証券

取引法」を「金融商品取

引法」に改正するもの

(可決 全員)

■税条例の一部改正

ふるさと寄付金控除制

度の対象に、社会福祉協

議会を加えるもの

(可決 全員)

■国民健康保険条例の
一部改正

産科医療補償制度の創

設に伴い、出産育児一時

金を現行の35万円から38

万円に引き上げるもの

(可決 全員)

■池川自然学園の設置
及び管理に関する条例

現在の指定管理者の指

定期間の終了に伴い、今

後は他の指定管理施設と

同様とし、条例を全部改

正するもの

問 橋本眞一議員

今後、1100万円の

委託料が厳しくなるよう

だが。

答 教育長

困難と認識している。

自然学園もそう認識し、

一定の負担金引き上げを

検討している。

問 橋本議員

全国から不登校の子ど

もを預かり24時間体制で

無理もいつている。11

00万円出すことは本当

に実になっている。

答 教育長

社会的に必要な施設

だ。県・国が責任をもつ

て運営すべきで、町長と

話しに行ったが、なかなか

動かないのが現状だ。

問 大原儀郎議員

副町長は立候補の意志

があるようだが、国への

強い働きかけをやっても

らえるか。

答 副町長

非常に大事な施設であ

り、粘り強く機会を見な

がら要望したい。

(可決 全員)

■安居溪谷森林総合利
用施設の設置及び管理
運営に関する条例

現在の指定管理者の指

定期間の終了に伴い、今

後は他の指定管理施設と

同様とし、条例を全部改

正するもの

(可決 全員)

■高齢者生活活動セン
ター設置及び管理に関
する条例を廃止する条
例

(有)土佐自然工場が指定

管理者となっているが、

ほかに利用がなく、生産

活動の継続を希望し積極

的に取り組んでいるなど

から、公の施設の位置づ

けを廃止し、普通財産に

変更するもの

(可決 全員)

■平成20年度一般会計
補正予算(第3号)

歳入歳出予算の総額に

5091万7000円を

追加し、歳入歳出それぞ

れ70億8560万100

0円とする

主な補正は、フードプ

ランの事業規模拡大に伴

う運転資金として、町産

業活性化支援交付金20

00万円。

ふたば保育所新築移転

工事のフェンスやプール

の工事費に1330万円

と厨房機器購入費490

万円。

大崎小運動場排水対策

工事1593万円。

大崎小学校舎耐震補強工

事で低価格の工法採用に

より211万9000円の

減額。

フードプラン

問 大原議員

2000万円計上の財

源内訳は。



下方総務課長

答 総務課長

高知県市町村振興協会

基金交付金965万90

00円で、サマージャン

ボ宝くじ関係の交付金、

残りは一般財源。

問 福原克彦議員

前社長は個人的に持ち

出しがあると思うが、そ

の手だては考えているか。

答 企画課長

会社には貸し付ける形で

資金投入している。無利

子、無期限の形になって

おり、将来的に何らかの

形で返せる可能性がある。



片岡企画課長

自主防災

問 福原議員

林業費で2000万円の

財源更正の補助事業名と、

防災対策費で6箇所の地

区名は。

答 総務課長

バイオマスの地域通貨

券購入事業を単独から更

正。

自主防災組織活動補助

は北川、下北川、蔵谷、

岩戸、樫山、大野百川内

地区を予定。

交 付 税

問 大原議員

職員全員が町内に居住していたら交付税と町税は概略いくらか。

答 総務課長

1人当たり10万余が交付税と思う。町外者は36人で400万ぐらいだが、家族が3人なら3倍になる。

(可決 全員)

■平成20年度介護保険特別会計補正予算(第2号)

歳入歳出予算の総額に1185万2000円を追加し、歳入歳出それぞれ11億6820万2000円とする

(可決 全員)

■平成20年度町道椿山線道路整備工事請負契約の変更

山側岩部分に亀裂が生じ充填コンクリート擁壁工及び山留ブロック積に伴い、1648万5000円増の総額8028万3000円となり、議決を求めるもの

契約の相手方 (株)晃立

問 岡田良成議員

多額な金額なので詳しい説明を。



竹本池川地域振興課長

答 池川地域振興課長

岩盤の亀裂が設計より広く分布し、危険度が高く充填コンクリート擁壁を延長9mから20mに変更。山留ブロック積工は危険度の高い部分で早期施工の必要から約61mを追加施工するもの。

(可決 全員)

■町道の認定

路線名 町道桜線

最大幅員 6m

最小幅員 4m

延長 300m

地域再生法に基づき、道整備交付金事業計画に伴い、町道の開設申請のため認定するもの

問 野村安夫議員

起終点を分かりやすく説明を。



藤村産業建設課長補佐

答 産業建設課長補佐

桜の区長宅沿いの町道が起点、桜公園の駐車場が終点で迂回路的な道路により、桜シーゾンの駐車場出入口の混雑を防ぐため。

(可決 全員)

■字の区域及び名称の変更

表記に一部不適切部分があり再度の提案で、国土調査により、大字坂本地内の飛地(岩丸、土居)及び大字坪井川地内の飛地(大屋)の整理と、所有者からの要望で大字坪井川地区の小字を変更するもの

(可決 全員)

■人権擁護委員候補者の推薦



藤原幸子さん

住所 仁淀川町大崎一〇

七番地

氏名 藤原 幸子

生年月日 昭和24年3月

2日生

(適任 全員)



大きい雪だるまができました。(1月13日・ふたば保育所)

章を受賞

り保存会



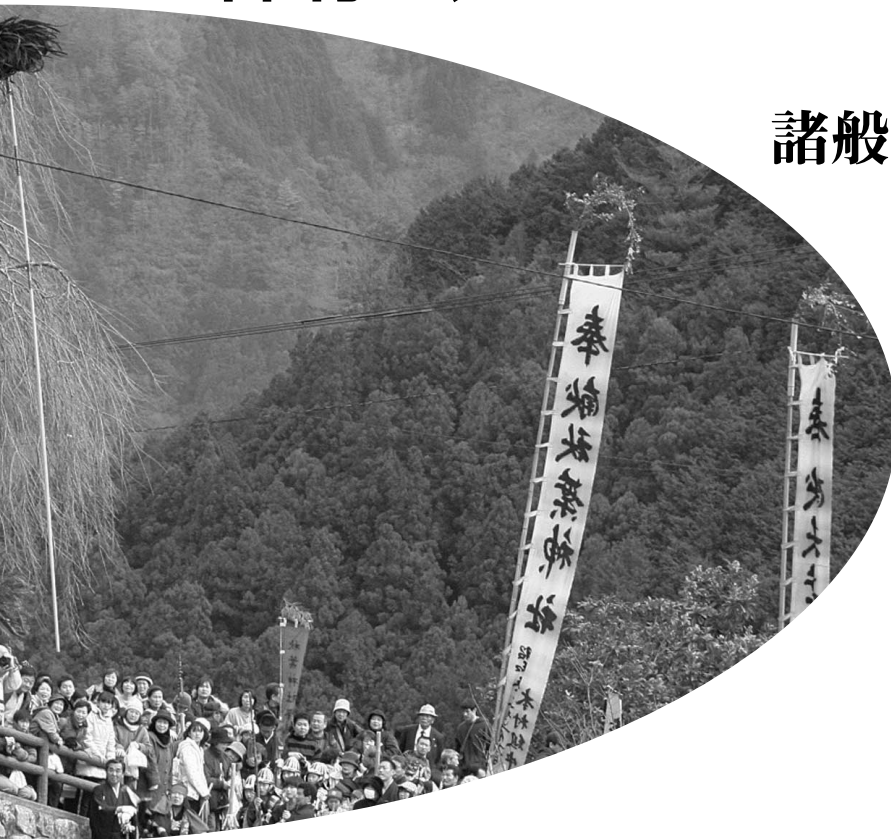
諸般の報告 町長 藤崎富士登

瑞宝単光章の 叙勲及び県文 化章

元仁淀川町消防団副団長の岡林康夫さんが、20年度の秋の叙勲で瑞宝単光章の栄誉に輝いた。秋葉まつり保存会は高知県文化章を受賞。

全国町村長大会

十一月に東京で全国町村長大会が開催。会長が道州制は自治体住民と共に断固反対する宣言。麻生首相より地方に対する想い、定額給付金、財源移譲の話があった。三位一体改革で削減さ



二百数十年続く伝統の灯を消してはならない。(2月11日・別枝)

れた地方交付税復元、増額、道路特定財源を現行水準以上に町村に配分すること。過疎地域自立促進特別措置法に代わる新法の制定、総合的な農山村対策の推進を求める決議を採択。

予算編成

新年度の予算編成にあたり歳入の確保、経費の節約と節減により財政の効率化を図り、町民の生産意欲の創出と生活の向上に配慮する。

町税の収納状況

本年度の差押え件数4件、県民税、国保税を含め約740万円を収納している。徴収率は一般会計4税で39・2%、国保税で24・3%となっている。

地上デジタル

自主共聴施設のうち、7月に調査が終了した寺村、岩戸、峯岩戸、泉、太郎田、形部、石井野の7施設は、改修工事実施

に向け、四国総合通信局など関係機関と協議している。

来年度に改修工事を計画している大崎、長屋、久喜、一ヶ谷、川口、引地、織合の7施設は、受信点調査が終了し、今月から線路調査に着手する。

その他の未改修施設は、来年度池川中継局、仁淀中継局が開局後に調査を行い、順次改修工事を実施する。

NHK共聴施設は、NHKが順次改修を行い、本年度は上名野川、椿山、百川内、大西、坂本、別枝上、織合の7施設の改修工事が完了。さらに檜山、用居を改修予定。

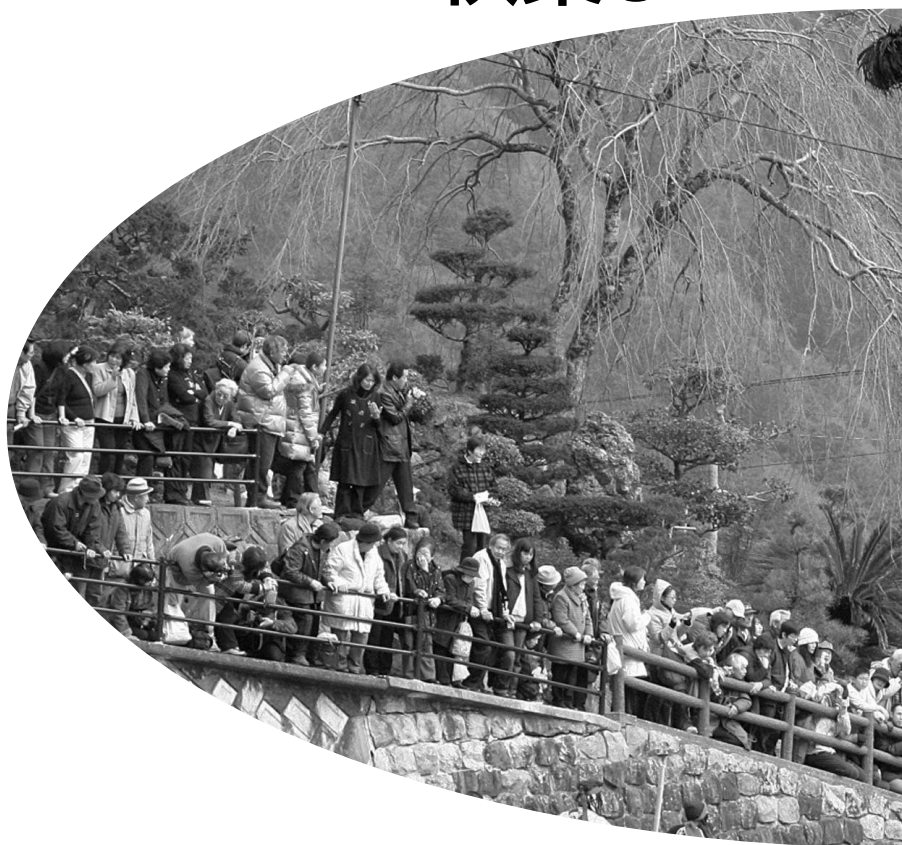
保育所の民営化

4月から関係者と協議し理解を求め、議会でも6月、9月の定例会、議員協議会で説明した。

民営化により保護者や児童に不安をおきないよう体制づくりを行い、ス

高知県文化

－ 秋葉まつ



秋葉さんがやって来る。ホラ貝や鉦太鼓の音とともに…。

ムーズに民営化に移行したい。

保育料の軽減等の継続や、現在就学前の児童に実施している医療費の助成を、義務教育終了時まで拡大する。

ふたば保育所

10月21日に地権者、地区関係者、議員各位の出席で、工事の安全祈願を行った。

工事の進捗状況は10月9日の臨時議会で議決、本契約を行い、県に提出

の建築物確認申請が10月24日に容認され、基礎床掘り完了、型枠組立工事を行っている。

資材の高騰により、1800万円余りの補正予算を計上。

高齢者保健福祉計画

高齢者保健福祉計画は町の高齢者に関する施策全般にわたる計画と、すべての高齢者に対する福祉事業の全般及び介護に関する総合的な計画である。

介護保険事業計画は3年ごとに見直しを行い、21年度からの、第4期事業計画を策定する。

施設の指定管理

宝来荘と自然学園は、21年度から他の公の施設と同様に、原則1年契約とし、経営改善を図り毎年委託料の見直しを行い、経費の削減を図る。

災害

9月、台風11号の雨で、公共土木施設災害が6件発生し、11月上旬に査定を受けた。

10月にも豪雨で公共土木施設災害と、農業用施設災害それぞれ1件発生、査定が11月下旬に実施された。8件の申請額3609万5000円に対し、決定額が3403万2000円となる。

発注状況

建設工事関連41件で8億4300万円、測量、試験等の委託業務関連38件2億7200万円、計画策定委託業務2件530万円となり、大半が発注済み。

残りは前年度からの災害関連工事など数件と、本年度の公共土木施設災害となっている。